6 寒地性の希少植物

今後、温暖化の影響を
受けて減少するかも！

エゾフユノハナワラビ（ハナヤスリ科）
***Botrychium multifidum* (Gmel.) Rupr. var. *robustum* (Rupr. ex Milde) C.Chr.**
絶滅危惧IA類。2013年に丹沢山山頂で県内初発見。

タカネサトメシダ（イワデンダ科）
***Athyrium pinetrum* Tagawa**
絶滅危惧IA類。2001年に丹沢三峰で県内初発見。
南アルプスや奥秩父の亜高山帯針葉樹林では普通。

ノビネチドリ（ラン科）
***Neolindleya camtschatica* (Cham.) Nevski**
絶滅危惧IA類。2002年に45年ぶりに再発見。

モミジカラマツ（キンポウゲ科）
***Trautvetteria caroliniensis* (Walter) Vail var. *japonica* (Siebold et Zucc.) T.Shimizu**
絶滅危惧IA類。高標高の北面の岩壁に生育。

エゾノタチツボスミレ（スミレ科）
***Viola acuminata* Ledeb.**
絶滅危惧IA類。
上の写真は西丹沢の草原のもの。

クルマユリ（ユリ科）
***Lilium medeoloides* A.Gray**
環境省絶滅危惧IB類。日本アルプスでは高山帯に生育。

7 暖地性の希少植物

今後、温暖化の影響で
増加する可能性あり

タキミシダ（シシラン科）
***Antrophyum obovatum* Baker**
絶滅危惧IB類。環境省絶滅危惧IB類。丹沢では2006年に発見された。

ナガサキシダ（オシダ科）
***Dryopteris sieboldii* (van Houtte ex Mett.) Kuntze**
絶滅危惧IB類。自生地ではシカの影響を受けて小さくなっている。

ニセコクモウクジャク（メシダ科）
***Diplazium conterminum* Christ**
絶滅危惧II類。箱根外輪山にやや多い。

キジノオシダ（キジノオシダ科）
Plagiogyria japonica* Nakai var. *japonica
準絶滅危惧。箱根外輪山にやや多い。

タニイヌワラビ（メシダ科）
***Athyrium otophorum* (Miq.) Koidz.**
準絶滅危惧。箱根外輪山にやや多い。

タキミシダを除く種はいずれも山麓のスギ人工林に生育しています。
人工林って希少植物と縁が無さそうですが、実は暖地性シダ植物の宝庫なんです。
しかし、近年、伊豆半島や房総半島など各地でシカの影響により減少しているシダ植物があります。

実はそうなんです！